

探求心と研究活動

北陸先端科学技術大学院大学 篠田陽一

振り返り(まとめ)

- 若いころはイケイケで。
- その後
 1. 多少倫理上の問題があっても、バレないように実験。
 2. うまくいくことがわかったら、
 3. 正当化できるかどうかを考える。
 4. できない場合は、問題・解法を変形して3へ。
 5. バレないように試せないときも同様に。
- 問題領域を整理・理解する必要性。
- 一般に勧められる、汎用性のある方法(プロセス)を確立する必要性。

問題領域の構造

